

# 25の名作小説に詰まった、8つの都市の魅力に迫る。



名作を「街縛り」で読んで  
文豪と一緒に仮想街歩きをしよう！

室生犀星と古井由吉の金沢、村上春樹と坪内逍遙の早稲田、そしてフィッツジェラルドとサリンジャーのニューヨーク。人気翻訳家の都甲幸治が、自らと関わりのある街を中心に、小説を舞台ごとに読みくらべて、「街」と「小説」の関係を探る1冊。同じ場所でも、作家によって見え方、書き方は異なり、読み比べることで街はどんどん立体的になり、新たな奥行きが生まれてくる。街歩きと書評が融合したエッセイ集。

## 「街小説」読みくらべ

著者：都甲 幸治  
定価（本体 2,200 円 + 税） 四六判 / 256 ページ

7/8 配本

### CONTENTS

- 1 金沢
- 2 ロサンゼルス
- 3 吉祥寺
- 4 福岡
- 5 国立
- 6 本郷
- 7 早稲田
- 8 ニューヨーク

### PROFILE

都甲幸治 /  
1969 年福岡県生まれ。翻訳家、早稲田大学文学学術院教授。著書に『今を生きる人のための世界文学案内』、『21 世紀の世界文学 30 冊を読む』、訳書にジュノ・ディアス『オスカー・ワオの短く凄まじい人生』（共訳）などがある。

番線印	タイトル	ご注文数
	<p><b>[新刊] 「街小説」読みくらべ</b></p> <p>定価：(本体2,200円+税) ISBN978-4-8456-3498-9</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     新刊指定締切 6 / 24                 </div> <p style="text-align: right;">冊</p>
	<p><b>[既刊] 読んで、訳して、語り合う。都甲幸治対談集</b></p> <p>定価：(本体1,500円+税) ISBN978-4-8456-2651-9 著者：都甲幸治</p>	<p style="text-align: right;">冊</p>